

第 17 回 アメリカンフットボール医科学研究会 2014, 2, 23 東京

全体進行：小林宏司

開会の辞 10:00 日本協会理事長 浅田豊久

日本協会安全対策委員会委員長 川原 貴

(各口演時間：質疑応答 5 分含む)

【午前の部】 10:05～12:00

司会：川又達朗

1、熱中症

10:05～10:30

① 我が国のアメリカンフットボールにおける熱中症死亡事故

(25 分)

国立スポーツ科学センター 川原 貴

10:30～11:10

② 各地域(試合会場)における暑熱環境

A、関西地区 (20 分)

宝塚市立病院麻酔科 垣内英樹

B、関東地区 (20 分)

明理会中央総合病院整形外科 反町武史

11:10～11:35

2、メディカルチェックの必要性とその限界 (25 分)

北里研究所病院スポーツ整形外科・人工関節センター 月村泰規

11:35～12:00

3、チャンピオンチームにおける栄養管理 (25 分)

帝京大学スポーツ医科学センター 虎石真弥

《昼食 12:00～13:00》

【午後の部】 13:00～16:30

司会：日本協会安全対策委員会 吉矢晋一

4、重症頭部外傷(脳振盪・急性硬膜下血腫)

13:00～13:30

①我が国における脳振盪、急性硬膜下血腫の発生状況(30分)

聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座 藤谷博人

13:30～14:00

②頭部外傷の最新情報(30分)

おとわ内科・脳神経外科クリニック 川又達朗

14:00～14:30

③脳振盪・急性硬膜下血腫の病態と競技復帰(30分)

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 中山晴雄

《休憩 10分》

14:40～15:10

④ルールによる頭部外傷の予防対策～ターゲティング～(30分)

日本審判協会 伊藤義樹

15:10～15:30

⑤米国NATAにおける頭部外傷予防の実際(20分)

(有)アスレティック・リファレンス 麻生 敬

15:30～15:50

5、選手の安全を守るには(20分)

日本協会専務理事 金氏 眞

15:50～16:30

6、総合ディスカッション(40分)

司会：日本協会安全対策委員会 藤谷博人

閉会の辞 16:30

日本協会安全対策委員会 川又達朗